



クリスマスは、
愛する人と一緒に
劇場へ。

Cover Artist Interview

吉田 栄作

Eisaku YOSHIDA

俳優・歌手

神奈川県出身。1988年「ガラスの中の少女」でスクリーンデビュー。TVドラマ「もう誰も愛さない」「愛さずにいられない」などトレンドドラマ俳優として一世を風靡。2003年「武蔵」(NHK大河ドラマ)、「ブラックジャックによろしく」(TBS)の演技が評価されギャラクシー賞の奨励賞を受賞。舞台にも多数出演、2006年の初舞台「やわらかい服を着て」(作、演出:永井愛)以降、2007年10月、世田谷パブリックシアターでの音楽劇「三文オペラ」(演出:白井晃)や、2008年新国立劇場の「オットーと呼ばれる日本人」(演出:鵜山仁)など重厚なメッセージを持つ作品の主演を務める。今年7月には「氷艶2025〜鏡紋の夜叉」に出演。優れた演技で高い評価を得ている。

吉田栄作 <俳優・歌手>



『クリスマス・ストーリーの大定番 クリスマス・キャロル』 大人から子どもまで楽しめる ミュージカル仕立てで

イギリスの国民的作家チャールズ・ディケンズが1843年に出版し、今なお世界中で愛読されている『クリスマス・キャロル』。その傑作小説をもとにした2013年初演のオリジナル・ミュージカルが今年、12月にアーラに登場します。主役である、並外れた守銭奴で人間嫌いの強烈なキャラクター「スクルージ」を3年振りに演じられる吉田栄作さんにお話を伺いました。

「可児市に来られるのは2012年の『ローマの休日』(演出・マキノノゾミ)以来です。」

「ヤイリギター」のある可児市のことは忘れません(笑)。もちろん、あの素敵な劇場で再び皆さんに会えるのを心待ちにしております！

ケチで冷酷な老人の代名詞「スクルージ」役は2022年に続いて2度目の登板となりますが、前回の手応えは？

とにかく文豪ディケンズの書いた小説が完璧に近く素晴らしいので、原作から大きく逸脱さえしなければ成功は約束されている。19世紀からクリスマス・ストーリーの定番とし

て世界中で愛され続けているお話で、お子さんも楽しめるし、人生経験を重ねた大人が観ても「仕事ばかりして家族を疎かにしていたな」とか、自分を省みていろいろと思い当たるところがあったりして、より心に響くはず。僕も自分の中にある「スクルージ」的な部分に随分と気づかされて、演じながら様々な場面で感情が溢れてきました。そういう気持ちを綺麗に浄化してくれる作品なのです。

「どのシーンが印象的ですか？」

たくさんありますよ、全部と言っている。先ずクリスマススの精霊に導かれて最初に訪れた「過去」からして鮮烈です。彼自身も忘れていた、悲しくも辛い記憶を追体験させるのは、観客に「こんな孤独で不運な過去があったからこそ、あんなにも偏屈な老人になってしまったのだ」とスクルージに対して少し同情するような気持ちを芽生えさせる仕掛けもあって、本当に見事だと思っています。

誰もが親しめるミュージカル仕立てであることも本作の魅力ですね。

そうですね。やはりミュージカルの歌唱って、普段歌っているロックやポップスとはまた

違って、客席に台詞の延長としてダイレクトに届けられるものだから。そのために稽古期間をしっかりとって、今回も頑張ります。



「音楽的に好きなシーンは？」

これもひとつには絞れないけれど、過去に想いを寄せていた女性イザベラとの再会、そして再び別れを体験する場面などはいいですね。あとやっぱり、かつての盟友でビジネスパートナーだったマレーの亡霊がクライマックスで「もうお前は大丈夫だ」とってスクルージを見届けて、彼を拘束していた鎖から解き放たれる場面の音楽が凄く感動的なので、ぜひお見逃しなく。

『チケット購入時の手数料改定について』

令和8年4月以降の公演より、チケット購入時の手数料を以下の通り改定させていただきます。ご利用のお客様にはご不便をおかけすることになり大変申し訳ありませんが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

種別	改定前	改定後
セブンイレブン決済手数料	0円/申込	189円/申込
セブンイレブン発券手数料	0円/枚	127円/枚



手数料ゼロ!スマホで完結、決済も入場もスマートに!

電子チケット「チケットれすQ」サービスののご案内

チケットの発券不要・スマートフォンに表示するQRコードのみで入場できる「チケットれすQ」のご利用が大変便利です。同行者へのチケットの受け渡しもLINEやメールですることが出来ます。

※チケットれすQは、インターネットでご予約かつクレジットカード支払いの方のみ利用できます。

※インターネットでの予約には、アールフレンドシップへの会員登録が必要となります。(入会費無料)

※主催公演(一部除く)対象



ご利用方法の詳細はこちら

マーレイ役は2013年の初演より、唯一シングルキャストで演じ続けられている吉田要士さんです。

前回は共演させていただきましたが、初演から深く関わってこられているだけに作品への理解も深く安心して一緒にできます。それに要士さんって、意外と毎回違う「芝居」をされるので「そうきたか、じゃあこっちは……」って対応できて面白い。そういう人の方が相性いいんです、恐らく自分も同じタイプだから（笑）。

スクルージにとって鍵となる三人の女性をひとりで演じられる土屋アンナさんとは、今回が初共演ですね。

アンナさんやる気満々で、特にメッセージをくれる老婆役をノリノリで演じてくれるので期待しています。

演出・台本・音楽をひとりで手がけられている西田直木さんはどんな方ですか？

本作は完全に西田さんの作品なので、全てを彼に委ねることができですね。稽古場では決して厳しい人ではないけれど、良い意味で細やかな人。僕自身もお客さんとして舞台を観に行くと、結構アンサンブルのひとりひとりの動きまで目にはいるのですが、たまに世界レベルの舞台でもステージの隅っこの人がサボっていたりするんですよ（笑）。いちばん端っここの役者が活き活きと演技されているのを見ると嬉しくなるので、そこを徹底されるのが僕の思う腕のいい演出家で、細部にこだわる西田さんも間違いなくそのお一人です。きつと演劇好きな可見市の皆さんにもわかっていただけるはずです。

今後も、ミュージカルでの活躍も楽しみにしております。いつか演じてみたい役柄はありますか？

『オペラ座の怪人』のファントムを演じてみたいですね。別の作品で彼の父親をやらせていただいたので、次は本人を。ブロードウェイで観たとき、ファントムの人がカーテンコールでも役のイメージを崩さずにいたのが妙にカッコよくて、それ以来ときどき「吉田栄作」に戻らず役柄のまままで拍手を受けたりしています。

では今回も意地の悪い「スクルージ」のままでカーテンコールを？

いえいえ、改心した後のスクルージだから笑顔ですよ。

それなら、安心して子どもを連れて観に行けますね。

ぜひ、ご家族や友人、愛する人と一緒に劇場に足を運んでください。今年のクリスマスを楽しむイベントのひとつとして。お待ちしております！

ところで、吉田さん自身の忘れられないクリスマスの思い出は？

まだ存在を信じていた幼い頃、サンタクロースがおもちの詰まった袋を持って家に来てくれたことがあって、4つ歳上の兄貴と一緒に夢中でそれぞれ好きなものを選べたのが最高でした。正体は父が手配した近所の玩具店の兄ちゃんだったのですが、あれば忘れられないですね。

取材／東端哲也 撮影／三友鉄也 協力／フリーペーパーMEG

ミュージカル「クリスマス・キャロル」

日時 12/20(土) 14:00開演

180年間、世界中で愛され続ける名作『クリスマス・キャロル』が、家族で楽しめるミュージカル版で登場！
とんでもなくケチでイヤなやつスクルージ爺さんの前に現れた、かつての相棒・マーレイのユウレイ。冷めて孤独なはずのクリスマス・イブが、暖かい奇跡の夜へと変わっていく……。これは誰にでも起こりうる、少し不思議な、愛についての物語。

【原作】チャールズ・ディケンズ「クリスマス・キャロル」より

【演出・台本・音楽】西田直木

【出演】吉田栄作、土屋アンナ、吉田要士 ほか

会場 主劇場

料金 全席指定 7,000円 25才以下 3,500円

発売中 券 託児申し込み: 12/6(土)まで



こいつぁ春から縁起がいいねえ、新年門出を彩る初笑い!

かに寄席 初席

日時 1/17(土) 14:00

初笑いに相応しい実力派がそろい踏み。落語と浪曲、新年に華を添えるおめでたい豪華顔付けです。

会場 主劇場 料金 全席指定 4,000円 25才以下 2,000円

発売日 11/8(土) 害 託児申し込み
12/22(月)まで

柳家権太楼



柳家三三



瀧川鯉八



玉川太福(浪曲)

詩に綴られた母たちの物語

市毛良枝の音楽と語りのひととき
「母へのまなざし」

日時 1/31(土) 14:00

母という存在の強さ、温かさ、逞しさ、詩に綴られた母たちの物語。母にまつわる詩などを素敵な音楽とトークを交えながらお届けする朗読ライブ。誰にでもいる母という存在。そのひとりひとりに物語があります。そんな親子の物語に思い巡らすひととき。



会場 小劇場

料金 全席指定 2,500円
25才以下 1,250円

発売日 11/22(土)

害 託児申し込み
1/17(土)まで

音楽の都ウィーンで生まれた名曲たちの調べ

斎藤龍ピアノ・リサイタル
～楽都ウィーンの作曲家たち～

日時 2/14(土) 14:00

アーラの数々のプロジェクトに参加し、すっかりお馴染みとなったピアニスト斎藤龍が名曲の数々で音楽の都ウィーンへと誘う。

【プログラム】
モーツァルト／
ピアノ・ソナタ第11番「トルコ行進曲」
ベートーヴェン／
ピアノ・ソナタ第17番「テンペスト」
ほか

会場 小劇場

料金 全席指定 2,000円
25才以下 1,000円

発売日 11/22(土) 害 主催:RS MUSIC



アーラ・イルミネーション

期間 12/5(金)～1/12(月・祝)

点灯時間:〈12月〉17:30～22:00 〈1月〉18:00～22:00

※休館日(毎週火曜日、12/28～1/4)を除く

点灯式 〈12月〉17:30 〈1月〉18:00 ※時間は15分程度

予約方法 お電話にて受付いたします。

※受付は先着順、申し込みは当日参加される方に限ります(お一人様1回まで)

受付開始 11/15(土) 10:30～ TEL:0574-60-3050



チケット取扱 / 可見市文化創造センター・インフォメーション

ネットで
予約する<https://www.kpac.or.jp>24時間いつでも予約可能! ネットでのカード決済も可能。
お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアーラ窓口で!電話で
予約する

TEL.0574-60-3050

お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアーラ窓口で!

9:00～19:00

(火曜休館 / 祝日の場合は開館 翌平日休み)

窓口で
購入する

窓口でご利用可能なカード



- 発売日は窓口・ネットにて販売。電話予約は翌日からとなります。
- 表記のない公演の開場は開演30分前です。
- 振込による代金支払いもごさいます。
- 表記のない公演の未就学児の入場はご遠慮ください。
- 25才以下のチケット料金は各種割引サービスの対象外です。
- 公演当日の混雑緩和のため、チケットの事前引き取りにご協力ください。また、当日は余裕を持ってご来場をお願いします。

【当日ハーフプライス】

残席がある場合に限り公演日当日、
チケット料金が半額になります。※インターネットは0時から。
窓口・電話は9時から。

チケットれずQ対象

【チケットれずQ】

インターネットでチケットを予約購入後、お持ちの
スマートフォン等によって QR コードを表示してご
入場いただけます。紙チケット発券が不要なため、
購入から入場までがスムーズに。

※このマークがある公演対象



託児サービス対象

【託児サービス】

公演鑑賞されるお客さまのお子さま
(6カ月～未就学児)をアーラ館内のキッ
ズルームにてお預かりいたします。

1名 500円

※要事前申込

※このマークがある公演対象

日	曜	開演 予定	終演 予定	催事名	入場	問合せ先
---	---	----------	----------	-----	----	------

主劇場(宇宙のホール)						
6	土	18:00	未定	矢野顕子 さとがえるコンサート 2025 featuring 小原礼・佐橋佳幸・林立夫〜30th Anniversary〜	詳細は P4	可児市文化創造センター 0574-60-3311
7	日	14:00	16:00	ファニー・プラス・クインテット ラストコンサート「さよならファニー」	自由席 500 円 高校生以下無料	白田幸人 0574-26-5225
11	木	9:25	12:00	桜ヶ丘幼稚園まつり	関係者	桜ヶ丘幼稚園 0574-64-1621
13	土	16:30	19:20	かやの木芸術舞踊団・かやの木芸術舞踊学園 小椋佳音楽による和太鼓ミュージカル「ポン太」	自由席 6,000 円	かやの木芸術舞踊学園 0573-65-3702 0120-678-899
14	日	①10:30 ②15:30	①13:20 ②18:20			
20	土	14:00	16:10	ミュージカル「クリスマス・キャロル」	詳細は P3	可児市文化創造センター 0574-60-3311
21	日	16:30	18:30	spica Dance Recital	自由席 500 円	森田 080-1613-4849
26	金	17:30	20:30	第32回定期演奏会	自由席 800 円 高校生以下 500 円 ※当日券+100 円	東濃実業高等学校 吹奏楽部 0574-67-0504

小劇場(虹のホール)						
6	土	13:30	15:30	Espoir (希望) 〜 @ 楽団ははそのもり	全席自由 2,000 円 高校生以下 500 円	大久保雅子 080-5143-7824
7	日	①11:30 ②14:00	①13:20 ②16:15	ピアノ発表会	無料	池田早苗 090-6084-8424
8	月	10:00	18:30	ラウンジ藤 クリスマス歌謡祭	無料	ラウンジ藤 0574-27-5468
13	土	14:30	17:30	ZION CLC Varitey Show: Dreamy Delight Special	関係者	金城フミ 080-6093-0425
19	金	9:45	16:00	第 22 回 健友会 カラオケ発表会	無料	市 高齢福祉課 健友連合会事務局 0574-62-1111 (内線: 3238)
21	日	13:00	16:00	第 42 回 可児市文化協会邦楽部発表会 音・唄・舞の大競演	無料	邦楽部長 稲垣隆子 090-6619-0909

ギャラリー						
3〜7	水〜日	9:00	22:00	第 33 回 可児市文芸祭 最終日 13:00 まで	無料	可児市文化創造センター 0574-60-3311
13・14	土・日	10:00	17:00	可児市華道連盟 花展 最終日 16:00 まで	無料	堀江悦子 0574-64-3836

- ・入場者多数の場合、定員以上はご入場いただけません。主催者都合により入場制限をする場合がありますので、整理券等の有無につきましては事前に主催者にご確認ください。
- ・主催者都合により発行後内容が変更になる場合があります。催しの詳細につきましては主催者にお問い合わせください。・劇場につきましては本番ご利用日のみ掲載しております。
- ・駐車場に限りがありますので、公共交通機関の使用等をお願い致します。・10/1 時点でのお申し込み状況、予定を掲載しています。

どうしようがよかったに

デザイン 映像 イベント

あなたの「やりたい」をまるっとお任せ

可児市で創業20年 /

TOY FARM

TEL 0574-63-9063 制作事例はこちら

FM 66.8MHz マガジン

地域密着ラジオとフリーマガジンで
あなたのお店や会社、イベントを
ラジオ+誌面で PR しませんか？

- ✓ 20 秒 CM、ラジオ出演、求人告知
- ✓ 「ららマガジン」掲載

FM 66.8MHz
KANI, MIHOKAHO, MITAKE

0574-50-2080 info@fm768.jp

The Book lounge hotel KANI

岐阜県可児市今渡715 (アークまで徒歩3分)
Tel 080-3505-8437

劇場から地域を元気に 劇場の「えがお」人



今回の「えがお」人
もり ひとみ
森 仁美さん
(まち元気リンクワーカー)

7月27日「まち元気EXPO」で行われた「お産さん音頭」。その企画者である森仁美さんにお話を伺いました。

アールまち元気リンクワーカー2期生の助産師の森さん。リンクワーカーの取り組みの一つとしてまち元気EXPOの企画運営をアールと一緒にしてきました。その中で森さんが「お産音頭」の企画を出してくれましたね。

私は普段、助産師として様々な仕事をしています。女性や子どもたちの未来、家族の幸せに直結する「お産の在り方」をいつも考えています。インスタでお産音頭の制作をしている佐治愛さんの動画に出会い、踊っている姿をみていたら、なんて楽しそうなんだろうって思いました。リンクワーカーでまち元気EXPOの企画会議をしていたときに、他のメンバーから「K体操」の企画提案があって、体操でまちを元気にすることを思い浮かべたときに、「お産音頭」も良いのではと思い、メンバーに企画を提案したら、「いいね！」と後押ししてくれたのがきっかけです。

「お産音頭」にはどんな魅力があると思いますか？

リンクワーカーとして社会的孤立を深く考えるし、重いものについていう感覚を常に持っていました。「出産」や「子育て」の孤立の課題も同じように重く考え過ぎていた自分に気づきました。「お産のことを考えよう、お3%でもいいよ」っていう楽しいフレーズで、楽しく課題を捉えて広げることには自分にはない部分で、しかも真実を語っていて、本当に産む人とか家族の孤立を防ぐ可能性が、この盆踊りにあるなと思います。医療職ですごく真面目で堅く物事を考えてしまっただけで、こういう感性で物事を捉えることに可能性があるなっていうのを、学ばせてもらいました。

事前練習会を行った上で、本番を迎える流れでしたが、練習の様子はどうでしたか。

練習会のときに、年配の男性も参加してくれて、老若男女全ての人が伝わるものだと感じました。練習後に話を聞いてみると、「もう自分たちの世代は子育ては終わったものだし、今の子どもたちの状況に関心がなかったけど、踊っていたら自分が生まれた当時のことも思い出して、他人事じゃないんだなって思って、踊らないわけにはいかないね」と話してくれたんです。たくさん子どもたちも参加してくれたのですが、私が出産で取り上げた子が太鼓で参加するよ！って言うてくれたり、時間軸も越えたつながりに感動していました。

アールは、市民が自己実現を叶える場・輝ける場づくりを担い、地域を元気にする「えがおの劇場」を目指しています。そんなアールを素敵に「えがお」で一緒に盛り上げてくださっている人々をご紹介します。

歌はリンクワーカー仲間が歌ってくれて新たな一面を見れましたし、笛の方もリンクワーカー仲間が繋いでくれて、急遽参加してくれた方々なんです、気持ちの乗った演奏をしてくれて、感動して泣いている方もいましたね。やり終えた集合写真、みんないい顔していました。



▲アール中央ロビーシンボル「生命の樹」の周りにて

最後に森さんの想いを改めてお聞かせいただけますか？

「お産音頭」はいのちの誕生を、個人だけでなくまち全体のこととして感じ直す文化的な取り組みだと思っています。出産が孤立したものになりがちだからこそ、地域のつながりの中でいのちを迎える感覚を取り戻したいと強く思います。



まち元気リンクワーカー養成講座(第3期) 募集



“地域のウェルビーイングのために、文化芸術でつながりをつくる”文化芸術の場づくりなどを通して地域の人々の多様なつながりをつくり、地域を元気にする「まちのリンクワーカー(つなぎ手)」。

【募集人数】10名 【応募条件】18歳以上
【期間】12月20日(土)～2026年3月21日(土)
※詳細はWEBサイトをご覧ください。
【締切】11月30日(日) 【料金】無料



【詳細はこちら】



インタビュー: 松浦正和
(アールスタッフ)





アール映画祭2025

ala film festival

会いにゆこう、心ゆきぶる映画にちん

日時 11/14(金) - 16(日) 会場 小劇場

料金 全席指定 1,000円 25才以下 500円 発売中

主催：アール映画部、(公財) 可児市文化芸術振興財団

	11/14(金)	11/15(土)	11/16(日)
10:00	パーフェクトデイズ	カラフルな魔女	はたらく細胞
14:00	大いなる不在	侍タイムスリッパ	ぼくのお日さま
18:00	パーフェクトデイズ	侍タイムスリッパ	

字…バリアフリー日本語字幕付き上映 ケ…ゲストトーク コ…シネマカフェ



『PERFECT DAYS』(2023年/124分)

監督 ヴィム・ヴェンダース

出演 役所広司、柄本時生、アオイヤマダ、中野有紗 ほか

東京・渋谷でトイレの清掃員として働く平山(役所広司)は古アパートの一人暮らし。早朝、手早く支度を済ますと好きな曲をカセットで聞きながら現場に向かう。仕事を終えると公園に行き、フィルムカメラで木漏れ日を撮る。日々の生活の小さな変化も楽しむ生活を送っている。



『大いなる不在』(2023年/133分)

監督 近浦啓

出演 森山未來、藤竜也、真木よう子、原日出子 ほか

長年疎遠だった父親が認知症と診断されたことで久しぶりに再会した親子。主人公の卓は、以前とはまるで別人になった父親の姿に動揺しながらも空白の時間を埋めるために父親の人生を辿り始める。次々と明らかになっていく「謎」を描いたサスペンス・ヒューマンドラマ。



『カラフルな魔女〜角野栄子の物語が生まれる暮らし〜』(2024年/96分)

監督 宮川麻里奈

出演 角野栄子

『魔女の宅急便』の原作者、角野栄子さんは1935年生まれ。260冊を超える作品を世に送り出し、今でも現役の児童文学作家として精力的に執筆に励んでいる。遊ぶように暮らし、遊ぶように書き、毎日を心地よく過ごす角野さんを4年にわたって撮影し、創作活動の裏側を収録したドキュメンタリー。



『侍タイムスリッパ』(2024年/131分)

監督 安田淳一

出演 山口馬木也、富家ノリマサ、沙倉ゆうの、峰蘭太郎 ほか

頃は幕末、門前で睨み合う二人の侍は会津藩士・高坂新左衛門と長州・山形彦九郎だ。闘いの最中、稲妻に打たれた高坂が目覚めたのは時代劇撮影所だった。タイムスリッパした彼は真剣を竹光に持ち替え時代劇の「斬られ役」として生きることを選んだ。穏やかに暮らす高坂の前に突如現れたのは、そうあの日剣を交えたあの男だった。



『はたらく細胞』(2024年/109分)

監督 武内英樹

出演 永野芽郁、佐藤健、芦田愛菜、阿部サダヲ ほか

酸素を運ぶ赤血球、細菌と戦う白血球、そのほか無数の細胞たちが、健康と命を守るために日夜全力ではたらく。白血球は、外部から体内に侵入した細菌やウイルスなどの異物を排除するため、戦っていたがそんな時、最強の敵が現れる。白血球は最大の敵を倒し健康な身体を取り戻すことができるのか…



『ぼくのお日さま』(2024年/90分)

監督 奥山大史

出演 越山敬達、中西亜良、池松壮亮、若葉竜也、山田真歩 ほか

淡い光が差し込むアイススケート場。「月の光」に合わせて滑る少女さくら。妖精のような彼女に心を奪われたタケヤ。さくらのコーチ荒川は、淡い恋の後押しをしようとして2人にアイスダンスのペアを組ませる。最初はぎこちない2人だが次第に上達し、ペアとコーチの3人は心を通い合わせたように見えた。しかし…

令和7年度 優秀映画鑑賞推進事業 35mmフィルムで味わう名作映画鑑賞会

日時 1/25(日)・1/26(月) 年齢を問わず人生の様々なステージで、“熱中する人々”への人生讃歌。

会場 映像シアター 発売日 11/8(土) 料金 全席指定 500円

主催：(公財) 可児市文化芸術振興財団／アール映画部／国立映画アーカイブ
特別協力：文化庁／一般社団法人日本映画製作者連盟／全国興行衛生衛生同業組合連合会
松竹株式会社／東宝株式会社／東映株式会社／株式会社KADOKAWA



『がんばっていきまっしょい』
1998年/119分

監督 磯村一路
出演 田中麗奈、清水真実、中嶋朋子 ほか

『キツツキと雨』
2011年/128分

監督 沖田修一
出演 役所広司、小栗旬、高良健吾、山崎努 ほか

『Shall we ダンス?』
1996年/136分

監督 周防正行
出演 役所広司、草刈民代、竹中直人 ほか

『死に花』
2004年/120分

監督 犬童一心
出演 山崎努、宇津井健、青島幸男、谷啓、松原智恵子 ほか



TEL 0574-63-5223 営業時間 9:00～20:00

アール主催・共催公演チケット提示で、公演日から1カ月間、飲食代が10%OFF(一部対象外公演あり)
※お一人様チケット1枚につき1回限り有効

可児市文化創造センター ala

休館日

11月は4、11、18、25日
12月は2、9、16、23日【年末年始休館】
12月28日～1月4日〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139
https://www.kpac.or.jp開館時間/9:00～22:30(火曜休館/祝日の場合は開館 翌平日休み)
TEL.0574-60-3311 FAX.0574-60-3312 ㊟ala_info.01@kpac.or.jp

アール facebook

アール X

アール Instagram

